

会議記録

令和5年7月6日

- 会議名 丹波市市島地域市立小学校統合準備委員会
第16回 竹田・前山地域部会
- 日時 令和5年7月4日（火）19:30～20:30
- 場所 ライフピアいちじま 研修室
- 出席者 委員：青木 修、葛野 達也、吉見 勝也、余田 紀章、余田 亜美
中井 隆文、西山 啓介、足立 和宏、植木 政行、浅田 尚克
欠席委員：高橋 尚子
教育総務課：足立課長、船越係長、河南、小田

1 報告・協議事項

(1) 校章デザイン案のカラーの報告

竹田小学校及び前山小学校と協議のうえ決定した校章デザイン案のカラーを事務局から報告した。

今後、市ホームページや学校からの配付資料などで活用を見込む。ただし、校旗や校章旗の作成は、生地の色などを考慮して学校と調整し決定する。

(2) 作曲候補者について

事務局から3名の候補者を提案したところ、柏野陽子氏（丹波市市島町）に校歌作曲を依頼することが決定した。

2曲程度楽曲を制作いただけることから、楽曲の選定は次のとおり決定した。

①まず、竹田・前山の両小学校児童が楽曲を聴く。

↓

②児童の意見を参考にして地域部会で校歌楽曲を選定する。年内決定を目途とする。

校歌歌詞の選考時と同様に、両小学校から各2名の教員が選定に参加する。楽曲の選定時に、校歌歌詞の補作に関する協議を行う場合がある。

<主な協議意見>

委員：丹波市に縁のある柏野氏にお願いしたいと思う。丹波市で活動されており、地域への想いも強い方だと思う。丹波市に縁のある方にお願いしたいという前回の部会での意見を踏まえてもこの方にお願いしたい。

委員：楽曲は何曲か作ってもらえるのか？

→事務局：いずれの候補者も2曲程度制作いただけると聞いている。市立山南中学校校歌楽曲制作時は、歌詞を入れた音源を委員が聴いて決定した経緯がある。

委員：前山地区にこのような方がいるとは知らなかった。めぐり合わせもあると思う。ぜひ柏野氏にお願いしたいと思う。

委員：認定こども園あいきくの丘の園歌作曲をご依頼された経緯を把握されているか？

委員：前山保育園の園歌を制作いただいた縁からだと思われる。認定こども園あいきくの丘の園歌は、非常に子供が歌いやすい楽曲でとても感謝している。

<楽曲の決め方について>

事務局：2曲程度制作いただけると聞いている。どのようにして決めていくか協議願いたい。

委員：認定こども園あいくの丘の園歌では、3曲制作して職員が決めた聞いた。柏野氏からは、子どもが聴いて決めてもよいという意見をいただいたが、部会で決まった方針で制作いただけると思う。

委員：子どもに決めさせるのは、部会としては少々無責任な気もする。

事務局：子どもの意見も参考として聞いて部会で決定していくという手段も可能である。

委員：子どもに事前に聴かせることについては、教員のなかでも賛成反対の意見はあるかもしれない。

委員：子どもに参画させることは大事だと思う。歌詞については歌いづらい箇所があると聞いている。楽曲の選定には歌詞の選考時と同様に小学校から教員各2名参加させてほしい。楽曲に合わせて歌詞の補作に関する意見も出るかもしれない。

(3) スクールバス運行経路について 事務局提案の運行経路に決定した。

<主な協議意見>

委員：地区懇談会で通学経路の協議を行った。通学路の危険箇所等については安全対策に向けて調整していきたい。スクールバス停留所の標識の設置については、鴨庄地区において標識がなくても支障なく通学できていることから、設置しない予定である。

委員：運行ルート（登校2便目）について、「八日市」→「宮ノ下」に行く経路は、今中橋まで行くまでに途中で宮ノ下に行けないのか？地図上は通れるような気もするが、バスが通るには狭いのか？

→事務局：実際に現地を見ているが、バス運行の安全上の観点から、今中橋の手前で曲がったほうがよいと判断している。

委員：通学路について学校も十分周知していくが、安全対策の面で、通学標識など設置いただけたらありがたいと思っている。来年2月にバスを使用したプレ登校を予定しており、登校時刻等も若干変わる可能性がある。

(4) その他

事務局から次の①、②について報告し、③について協議した。

①スクールバス（中型バス）の業者決定について

- ・納入業者は、氷上自動車工業株式会社で3月納車の予定である。
- ・安全対策として、置き去り防止装置、ドライブレコーダー、乗降中表示灯を設置する。

②バスロータリー庇整備工事について

- ・竹田小学校内にバスロータリー庇の整備を行う予定である。場所については竹田地区コミセン側から学校敷地に入り、現在の総合遊具付近での整備を予定している。総合遊具については、移設を予定しており、学校と調整しているところである。
- ・設計業務の発注に関する入札（5月31日）が不調であったことから、7月中旬に再度入札を予定している。設計業務の期間は11月中旬までを予定しており、その後、工事の入札となる。工事の入札は年内又は1月頃を想定している。今回、設計業務の入札不調により1ヶ月以上遅れていることから、工事の完了が年度を超える可能性がある。

③スクールバスの試験運行について

事務局からスクールバスの試験運行について提案したところ、2月のプレ登校までに公用バスを使用した試験運行を実施することとなった。対象者については、前山地区の統合準備委員・PTA役員・地区役員・自治振興会とし、日時等の詳細については、学校を通じて調整することになった。

<主な協議意見>

事務局：学校で2月にプレ登校を実施されるという話があったが、その前にスクールバスと同程度の公用バスを使った試験運行を行う必要があるか意見いただきたい。路線バスの社会実験でも同様のルートを実行している。

委員：運行ルートは資料のとおりで問題ないと思うが、児童の乗り降りの時間は確認が必要ではないかと思う。バスの運行時刻は通勤時間とも重なるので、バス停車中に道路のスペースがどの程度あるのか、バスの寄せ方など確認したい。

委員：実運用を想定して、乗り降りの危険箇所や運行時刻の確認のため試験運行があればありがたい。

委員：路線バスの社会実験で実際に乗車した。前山地区ではなかったが、歩道の高さとおバスのステップの高さが一緒の停留所があり、その間に30cm程度の隙間があった。高齢の方が乗られるときに、微妙な隙間が怖いという印象を持った。今回も歩道や縁石など気になるところはあると思う。

2 次回日程

未定（作曲の進捗により開催する。12月を想定し、詳細は会長と調整する。）

※前山地区の通学路安全対策については個別に協議

※必要に応じてバスロータリー庇工事の図面を部会で報告